#### 有松中学校1年生の生徒・保護者の皆様へ

# 122♂キャリアナビケーター通信 ンℴレィュ



2022/12/15 キャリアナビゲーター 渡邊汀李智

## 「つくる(作る・造る・創る)仕事体験オリエンテーション」を実施しました

11月25日(金)の総合的な学習の時間に実施した「つくる(作る・造る・創る)什事体験オリ エンテーション」にて、キャリアナビゲーターから、「つくる仕事体験で学んでほしいこと」を話 しました。



# つくる(作る・造る・創る)仕事体験

1月20日(金)に12社・職種の様々な「つくる」にまつわる仕事をする方をお招きし、その中 から、生徒の皆さんが希望した1つの会社・職種の方のお話を聞いたり、仕事の一部を体験し たりする予定です。



## なぜ「つくる」仕事?

愛知県は、皆さんご存知のとおり、ものづくり産業が盛んな地域であり、またこの地域も「有 松・鳴海絞」といった伝統的なものづくりが有名な地域です。しかし、ものづくりを取り巻く環

境は、大きく変化をしています。かつては・・・

より良いものを、より安く!



つくることで競争してきましたが、ものがあふれる時代になり、また、海外でも「安くて良いも

の」がたくさんつくられるようになったことから

「良いもの」「安い」以外の魅力を つくらないと生き残れない・・



と考える会社が増えました。

では、どうすればよいか?それは、「"モノ"づくり」以外の**2つの"つくる"がポイント**になると 言われています。それが、「"コト"づくり」や「"バ"づくり」です。

(例)

"モノ"づくり

"コト"づくり

"バ"づくり

品質が よいモノ をつくる

某有名 メーカーの



ノとしての機能 に加えて、使う人 が「いいな!」と 感じる価値や体験 をつくる



走った時間や距離、 消費カロリーなどが 分かる!

モノの魅力を 発信したり、 モノを通して 交流する "場 をつくる



イベント実施やSNS等 での交流機会をつくる! "コト"や"バ"も重要なこれからの時代は、つくった"モノ"を 「どう使ってもらうか?」「どう楽しんでもらうか?」 つまり、「つくったその先まで考える」ことがとても重要 となります。そこに、つくる人(働く人)たちの、

想い

やりがい

信念

などがたくさん詰まっています。「様々なつくる仕事やそれに 携わる働く人の考えや想いに触れることで、社会の変化と 仕事の変化のつながりを知り、さらに自分の将来について 考えてもらいたい。」そんな想いで、今回は、"つくる"仕事に 注目して、たくさんの方に講話・体験学習をお願いしました。 この経験を通して、生徒皆さんが、

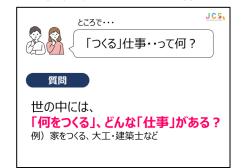
自分もこの人みたいにこんな気持ちで働きたい!

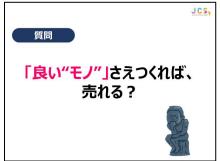
仕事体験したら、自分はこれが好き・得意って 気付けた!

お話を聞いたり、仕事体験をしたりしたけど、まだ 将来のことは決めきれない・・でも見つけられるよ うに考えたい!



#### <授業で使用したスライド資料>







と、少しでも前向きに「将来のこと」「働くこと」を考え続けられるようになれば嬉しいです。 また、これからの学校生活で、将来に向けてどんなことに力を入れたらよいか?を考える きっかけになりますと幸いです。

### 生徒の感想

つくる仕事を考えた時2~3個しか思い浮かはなかったけどこんなたもたくさんの種類かあるということに強いた、職業体験をあることで自分自身のさまざまな可能性からなかるといいなる思った。

かななべさんの話を聞いて、将来について少し考えたくなった。

今回お招きする方と体験内容の一覧は、右の二次元 バーコードからも見ることができます。(カラー版) ぜひ、当日実のある時間にするためにも、これからの 事前学習も真剣に取り組んでいきましょう♪



キャリナビの ひとこと

